

上手な薬の使い方①

赤ちゃんは？

水薬はそのまま、粉薬は熱湯でなく少量の湯冷ましで団子状にして上あごにこすりつけ、その後、水、湯冷まし、ミルクなどを与えます。溶かすときは一口で飲める量にします。



ミルクに混ぜると味が変わって、子供がミルク嫌いになることがあります。ミルクに薬を混ぜることはお勧めしません。

幼児は？

水薬も粉薬もなるべくほかのものに溶かさず、そのまま与える習慣をつけましょう。薬を嫌がる時は、本人が納得すれば何に混ぜてもかまいません。

- ★ 牛乳、ヨーグルト、アイスクリームなどの乳製品に混ぜてみましょう。苦い味が和らぎます。
- ★ スポーツドリンクやジュースに混ぜると、かえって苦い味が強くなってしまうことがあります。
- ★ 粉薬を水に溶かし、凍らせて与えてもよいでしょう。
- ★ 溶かして飲むときは、少量で飲みきれぬ量にしましょう。
- ★ 薬局にゼリー状の飲み物がありますので相談するのもよいでしょう。

「1日3回」って？

食事にとらわれず、起きている時間に同じ間隔で3回を目安に飲ませましょう。

例) 1回目 朝8時ごろ 2回目 昼2時ごろ 3回目 夜8時ごろ

「食前？食後？」

食後は満腹で飲まなかったり、食べたものと一緒に吐いてしまうことがあります。

なるべく授乳直前や食前に飲ませましょう。また、食事がとれないときでも、薬は必ず飲ませましょう。

★★ 薬を飲ませる時間は、薬剤師の方によく聞いて帰りましょう。★★